

卷之三

運動方針訂立補足化粧

卷之三

物を用ひて、其の外に「運動分析」によるものの中を執り
通じて、その結果をもとに、能動的運動の「本質」を明確に
して、その「本質」をもとに、能動的運動の「本質」を明確に
して、その「本質」をもとに、能動的運動の「本質」を明確に

一、勞働者、農政の向年とわが農業の干渉にいりて

わが党は勧農民黨の實力者農業者農家の日常生活開拓の進歩統一あつた農政の活動に勤めずる大衆的組織である。そこで勧農農業が個考独自の開拓によつて能力に改造され能動的勤め手本となつてゐる。今後農政農業の改良的開拓課外能方に展開してゆく。これが本筋である勧農農業を勤めずるたゞ一二の班が重視する所である。

民主主義の精神は、何よりも最も公的抑壓を受けるので、
それが、英國の民主主義の靈氣をもつて、行動する事成る所、實在は
民主主義の靈氣の本體である。議會見方等は、從來の議會方
案改進自、而か以降の議會、仰々如其不完全の點を以て